

0-

2025年9月期決算について





目次

1.	2025年9月期決算の概要	P. 1
2.	2025年9月期 単体損益の状況	P. 2
3.	資金利益の状況	P. 3
4.	与信費用・不良債権の状況	P. 4
5.	貸出金の状況	P. 5
6.	預金等の状況	P. 6
7.	有価証券の状況	P. 7
8.	2026年3月期 業績予想	P. 8

(注) 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。 こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、不確実性を内包するものです。 将来の業績は、経営環境の変化等により変動する可能性があることにご留意ください。



© THE OITA BANK, LTD. All rights reserved.



2025年9月期決算の概要



1. 2025年9月期連結経営成績

		_	
	2025年9月期	2024年9月期	増減
連結経常収益	44,601	38,850	5,751
連結経常利益	6,640	5,345	1,295
親会社株主に帰属 する中間純利益	4,431	3,713	718

(単位:百万円)				
当初予想※	予想比			
39,600	12.6%	5,001		
5,600	18.6%	1,040		
3,800	16.6%	631		

※2025年5月12日公表数值

2. 2025年9月期経営成績

	2025年9月期	2024年9月期	増減
経常収益	38,309	32,753	5,556
(コア業務純益)	10,550	7,969	2,581
経常利益	6,007	4,503	1,504
中間純利益	4,033	3,166	867

(単位:百万円)				
当初予想※	予想比			
33,700	13.7%	4,609		
5,800	81.9%	4,750		
5,100	17.8%	907		
3,500	15.2%	533		

※2025年5月12日公表数值

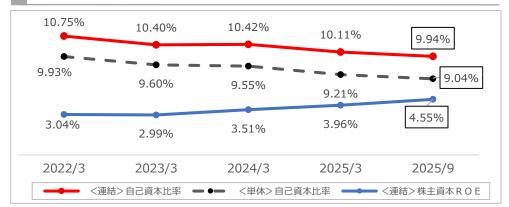
(参考)2026年3月期連結業績予想

		_	(単位:百万円)
	2026年3月期	2025年3月期	増減
連結経常収益	87,200	77,922	9,278
連結経常利益	13,700	11,088	2,612
親会社株主に帰属 する当期純利益	9,200	7,555	1,645

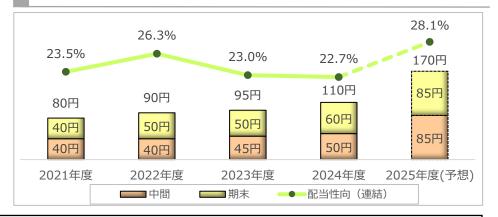
(参考)2026年3月期業績予想

			(単位:百万円)
	2026年3月期	2025年3月期	増減
経常収益	74,900	65,808	9,092
(コア業務純益)	19,000	16,768	2,232
経常利益	12,400	9,682	2,718
当期純利益	8,400	6,626	1,774

3. 自己資本比率と株主資本ROEの推移



4. 配当の状況(基準日ベース)



- (1) 当中間決算は、連結・単体とも2期連続の増収増益決算となりました。
- (2)連結の経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金及び預け金利息の増加により、前年同期比57億円増加し446億円となりました。
- (3)連結の中間純利益は、前年同期比7億円増加し44億円となりました。

2025年9月期 単体損益の状況



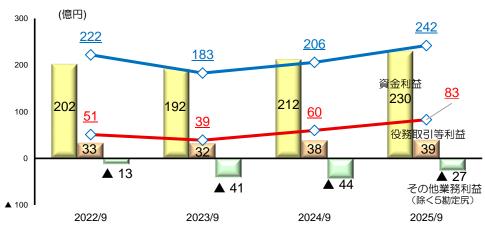
(単位:百万円)

 (3+4+5) 利益 資金運用収益 資金調達費用 取引等利益 投務取引等収益 投務取引等費用 	① ② ③	2025年 9月期 38,309 24,252 23,080 29,226 6,147	2024年9月期比 5,556 3,639 1,877 5,430 3,555	增減率 17.0% 17.7%	2024年 9月期 32,753 20,613 21,203
類相利益(③+④+⑤)利益資金運用収益資金調達費用取引等利益投務取引等収益投務取引等費用	3	24,252 23,080 29,226 6,147	3,639 1,877 5,430		20,613
利益 資金運用収益 資金調達費用 取引等利益 及務取引等収益 及務取引等費用	3	23,080 29,226 6,147	1,877 5,430	17.7%	· ·
資金運用収益 資金調達費用 取引等利益 投務取引等収益 投務取引等費用		29,226 6,147	5,430	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	21,203
資金調達費用 取引等利益 投務取引等収益 投務取引等費用	4	6,147	······································		••••••
取引等利益 分務取引等収益 分務取引等費用	4		3.555		23,796
受務取引等収益 受務取引等費用	4				2,592
 分務取引等費用		3,943	121		3,822
		5,124	208		4,916
14#36£11# (100 / C#1 + 10 1		1,180	87		1,093
也業務利益(除く5勘定尻)	5	▲ 2,771	1,642		▲ 4,413
その他業務収益(〃)		_	_		_
その他業務費用(川)		2,771	▲ 1,642		4,413
除く臨時費用処理分)	6	13,701	1,058		12,643
· 純益 (2-6)	7	10,550	2,581	32.4%	7,969
投資信託解約損益		8,333	2,305	38.2%	6,028
	8	777	1,531		▲ 754
貸倒引当金繰入額		31	326		▲ 295
貸倒引当金純繰入額		745	1,192		▲ 447
他		0	11		▲ 11
関係損益	9	▲ 4,018	295		▲ 4,313
等債券損益(5勘定尻)		▲ 6,919	298		▲ 7,217
等損益(3勘定尻)		2,901	▲ 2		2,903
時損益	10	254	160		94
(7-8+9+10)	11)	6,007	1,504	33.4%	4,503
i		▲ 83	▲ 93		10
間純利益		5,923	1,409		4,514
合計		1,889	542		1,347
益	12	4,033	867	27.4%	3,166
	資倒引当金繰入額 資倒引当金純繰入額 也 関係損益 等債券損益(5勘定尻) 等損益(3勘定尻) 時損益 (⑦-⑧+⑨+⑩)	資倒引当金繰入額 資倒引当金純繰入額 也 関係損益 ⑨ 等債券損益 (5勘定尻) 等損益 (3勘定尻) 時損益 ⑩ (⑦一⑧+⑨+⑩) ⑪	資倒引当金繰入額 31 資倒引当金純繰入額 745 也 0 関係損益 ⑨ ▲ 4,018 等債券損益(5勘定尻) ▲ 6,919 等損益(3勘定尻) 2,901 時損益 ⑩ 254 (⑦-⑧+⑨+⑪) ⑪ 6,007 ▲ 83 間純利益 5,923 合計 1,889	資倒引当金繰入額 31 326 資倒引当金純繰入額 745 1,192 也 0 11 関係損益 ⑨ ▲ 4,018 295 等債券損益(5勘定尻) ▲ 6,919 298 等損益(3勘定尻) 2,901 ▲ 2 時損益 ⑩ 254 160 (⑦-⑧+⑨+⑪) ⑪ 6,007 1,504 ▲ 83 ▲ 93 間純利益 5,923 1,409 合計 1,889 542	資倒引当金繰入額 31 326 資倒引当金純繰入額 745 1,192 也 0 11 関係損益 ⑨ ▲ 4,018 295 等債券損益(5勘定尻) ▲ 6,919 298 等損益(3勘定尻) 2,901 ▲ 2 時損益 ⑩ 254 160 (⑦一⑧+⑨+⑪) ⑪ 6,007 1,504 33.4% ▲ 83 ▲ 93 間純利益 5,923 1,409 合計 1,889 542

【主な増減要因等】

③資金利益 (前年同期比+1,877百万円)	政策金利引き上げにより預金等利息が増加したもの の、貸出金利息や有価証券利息配当金等が大幅に増 加。
④役務取引等利益	仲介資産残高の積み上げによる証券仲介手数料や
(前期同期比+121百万円)	融資関係手数料が増加。
⑥経 費 (前年同期比+1,058百万円)	賃上げの実施やシステム関連投資により増加。 経費は増加したものの、コア業務粗利益の増加により OHRは4.84ポイント改善。
⑧与信費用	お取引先に対する継続的かつ積極的な支援を行ったことに加え、前年同期の貸倒引当金取崩額が大きかった
(前年同期比+1,531百万円)	反動により増加。
⑨有価証券関係損益	国内金利の上昇に対応するため、ポートフォリオの良
(前年同期比+295百万円)	質化に資する継続的なリバランスを実施。
②中間純利益 (前年同期比+867百万円)	コア業務純益の増加により前年同期比27.4%の増益。

コア業務粗利益等の推移



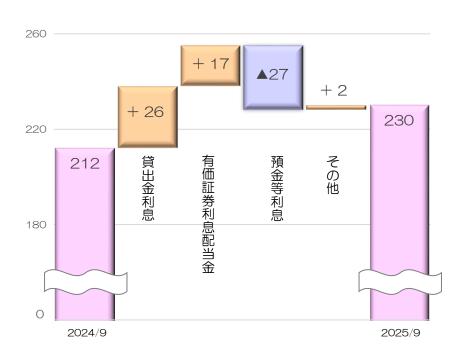
━◇━コア業務純益(除く投信解約損益) ━◇━コア業務粗利益

資金利益の状況



資金利益の増減要因

(億円)



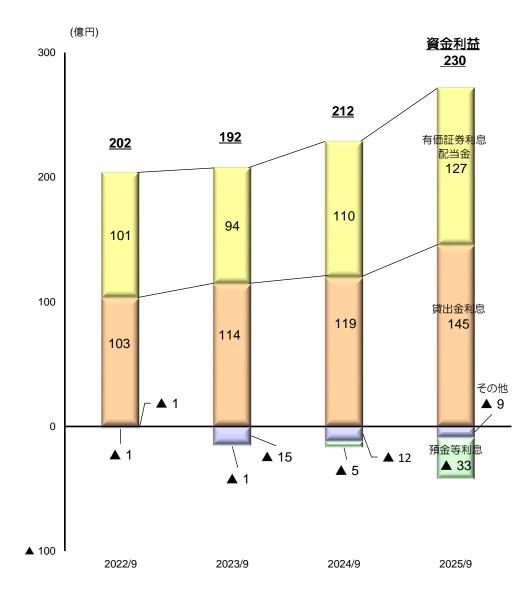
【貸出金利息と有価証	券利息配当金の増減分析】	(単位:百万円)
	TCC++C)-+	

	増減額	或額		
		平残要因	利回要因	
貸出金利息	2,640	819	1,821	
有価証券利息配当金	1,663	▲ 290	1,953	

【有価証券利息配当金の内訳】

	【有価証券利息配当:	(単位:百万円)			
2		2025年9月期		2024年9月期	
		2020年9月期	増減	2024年3万规	
有価証券利息配当金		12,721	1,663	11,058	
	うち投信解約損益	2,216	276	1,940	

資金利益の内訳推移

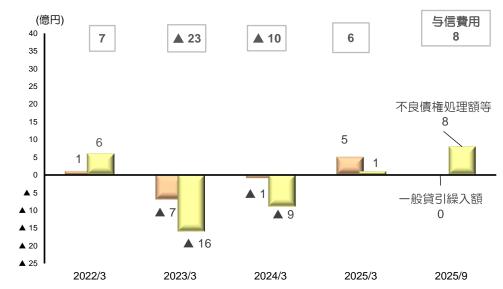


与信費用・不良債権の状況



与信費用

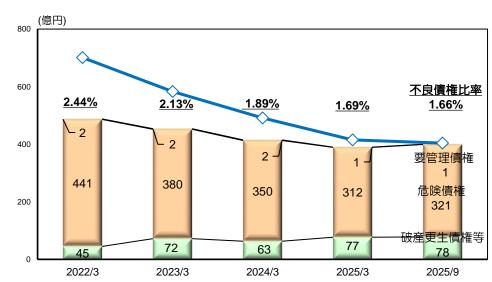
			•	(単位:百万円)
		2025年9月期	2024年9月期	増減
与	信費用	777	▲ 754	1,531
	一般貸倒引当金繰入額	31		31
	不良債権処理額	746	▲ 11	757
	貸出金償却		_	_
	個別貸倒引当金純繰入額	745	_	745
	延滞債権等売却損			
	その他	0	▲ 11	11
	貸倒引当金戻入益	_	743	▲ 743
	償却債権取立益	_	_	_
(注)与信費用二一般貸倒引当金繰入額+不	 良債権処理額一貸	倒引当金戻入益-	- 償却債権取立益



- 1. 一般貸倒引当金繰入額は、お客様支援に伴う引当対象債権の増加や引当率の上昇等により31百万円の繰入となりました。
- 2. 個別貸倒引当金純繰入額は、お取引先の債務者区分の変動等により7億45百万円の繰入となりました。
- 3. その結果、与信費用は7億77百万円となりました。

金融再生法開示債権

	2025年9月末	2025年3月末	(単位:百万円) 増 減
破産更生債権及び これらに準ずる債権	7,828	7,719	109
危険債権	32,055	31,241	814
要管理債権	121	131	▲ 10
小計	40,006	39,092	914
正常債権	2,358,401	2,271,001	87,400
合 計	2,398,407	2,310,094	88,313
不良債権比率 (%)	1.66	1.69	▲ 0.03

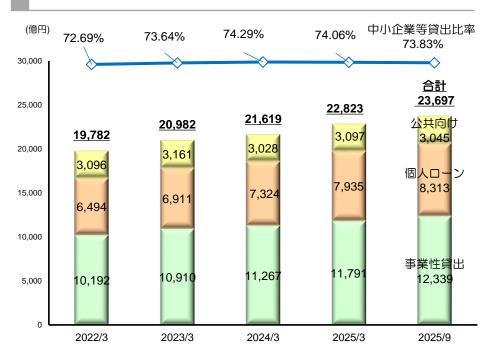


- 1. 金融再生法開示債権残高は、前期末比で9億14百万円増加し、400億6百万円となりました。
- 2. 不良債権比率は、前期末比0.03%低下し、1.66%となりました。

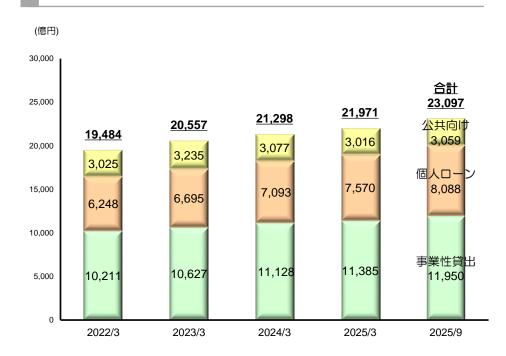
貸出金の状況



貸出金末残推移



貸出金平残推移



								(単位:億円)
		2025年					2025年	2024年
		9月末	2025年	3月末比	2024年	9月末比	3月末	9月末
			増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金		23,697	3.8%	874	8.8%	1,932	22,823	21,765
	事業性貸出金	12,339	4.6%	548	9.7%	1,101	11,791	11,238
	県内	7,399	1.3%	98	3.2%	236	7,301	7,163
	県外	4,940	10.0%	450	21.2%	865	4,490	4,075
	個人ローン	8,313	4.7%	378	9.8%	746	7,935	7,567
	公共向け	3,045	▲ 1.6%	▲ 52	2.8%	85	3,097	2,960

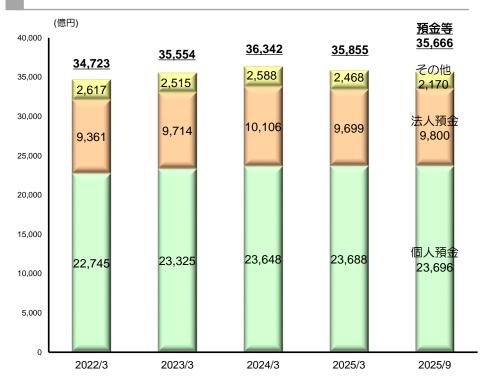
							(単位:億円)
	2025年					2025年	2024年
	9月末	2025年	3月末比	2024年	9月末比	3月末	9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金	23,097	5.1%	1,126	6.5%	1,426	21,971	21,671
事業性貸出金	11,950	4.9%	565	6.2%	698	11,385	11,252
県内	7,360	1.6%	123	2.4%	176	7,237	7,184
県外	4,590	10.6%	442	12.8%	522	4,148	4,068
個人ローン	8,088	6.8%	518	8.9%	665	7,570	7,423
公共向け	3,059	1.4%	43	2.1%	63	3,016	2,996

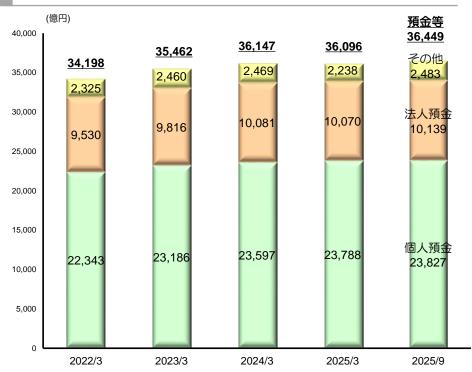
- 1. 総貸出金は、事業性貸出金及び個人ローンの増加により、前期末比874億円増加し、2兆3,697億円(増加率3.8%)となりました。
- 2. 個人ローンは、住宅ローンが増加したことから、前期末比378億円増加し、8,313億円(増加率4.7%)となりました。
- 3. 事業性貸出金では、県内での金融仲介機能の発揮を目的としたバスケットファンドの推進に加え、東京・大阪地区での貸出金増強等により前期末比548億円増加し、1兆2,339億円(増加率4.6%)となりました。
- 4. 中小企業等貸出比率は、東京・大阪地区での「リスクアセットとリターンを意識した貸出」の増強により前期末比0.23%低下し、73.83%となりました。

預金等の状況



預金等末残推移





								(単位:億円)
		2025年	2025年	2024年				
		9月末	2025年3月末比 2024年9月末比		3月末	9月末		
			増減率	増減額	増減率	増減額		
預	金等	35,666	▲ 0.5%	▲ 189	▲ 0.9%	▲ 325	35,855	35,991
	個人預金	23,696	0.0%	8	0.1%	32	23,688	23,664
	法人預金	9,800	1.0%	101	▲ 0.7%	▲ 76	9,699	9,876
	その他	2,170	▲ 12.0%	▲ 298	▲ 11.4%	▲ 281	2,468	2,451

							(単位:億円)
		2025年					2025年	2024年
		9月末	2025年3月末比 2024年9月末比		3月末	9月末		
			増減率	増減額	増減率	増減額		'
預金	等	36,449	0.9%	353	▲ 0.0%	▲ 30	36,096	36,479
1	固人預金	23,827	0.1%	39	0.2%	67	23,788	23,760
>	去人預金	10,139	0.6%	69	▲ 0.1%	▲ 20	10,070	10,159
2	その他	2,483	10.9%	245	▲ 3.0%	▲ 77	2,238	2,560

預金等末残は、積極的な預金推進により個人預金及び法人預金は増加しましたが、公金預金等の減少により、3兆5,666億円(前期末比▲189億円、減少率0.5%)となりました。 なりました。 なお、預金等平残ベースでは個人預金、法人預金、その他とも増加し、3兆6,449億円(前期末比+353億円、増加率0.9%)となりました。

有価証券の状況



有価証券末残

						(単位:億円)
		2025年			2025年	2024年
		9月末	2025年3月末比	2024年9月末比	3月末	9月末
有価語	証券	13,654	243	▲ 232	13,411	13,886
Ξ	国債	2,137	35	▲ 126	2,102	2,263
Ħ	也方債	2,877	65	▲ 195	2,812	3,072
·····		2,062	▲ 141	▲ 213	2,203	2,275
杉	朱式	1,326	153	166	1,173	1,160
=	その他	5,252	131	136	5,121	5,116
	外国証券	2,940	672	782	2,268	2,158
	投資信託等	2,312	▲ 541	▲ 646	2,853	2,958

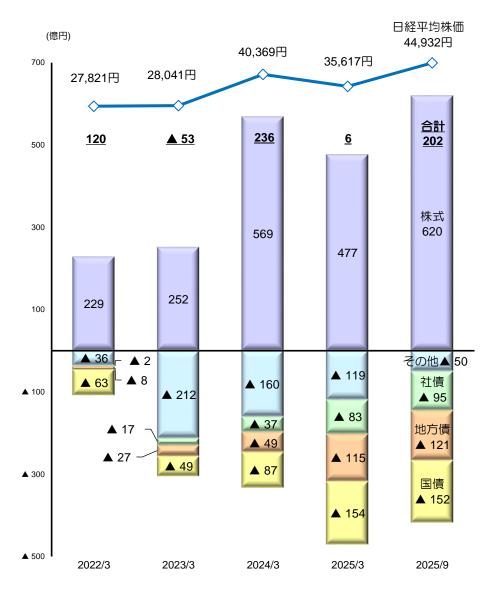
1. 有価証券は、社債が減少したものの、株式及びその他の証券等が増加したことから、前期末比243億円増加し、1兆3,654億円となりました。

有価証券の評価損益

									(単位:億円)
			2	025年9月月	₹	2	025年3月月	₹	増減
評価損益		===/==±=	評価損益	≡u/ ± > (===/#±+9	評価損益			
			(A)	評価益	評価損	(B)	評価益	評価損	(A)-(B)
有価証券		券	202	714	512	6	536	530	196
	株式	Ż.	620	629	8	477	494	16	143
	債	*	▲ 368	0	368	▲ 352	0	352	▲ 16
	その	D他	▲ 50	85	135	▲ 119	42	160	69
		外国証券	▲ 7	15	22	▲ 28	4	32	21
		投資信託等	▲ 43	69	112	▲ 91	37	128	48

2. 株式の評価損益が堅調に推移したことから、有価証券の評価損益全体では 前期末比196億円増加し、202億円となりました。 なお、株式以外では外国証券、投資信託等の評価損益が前期末比69億円改善 しました。

有価証券評価損益の推移

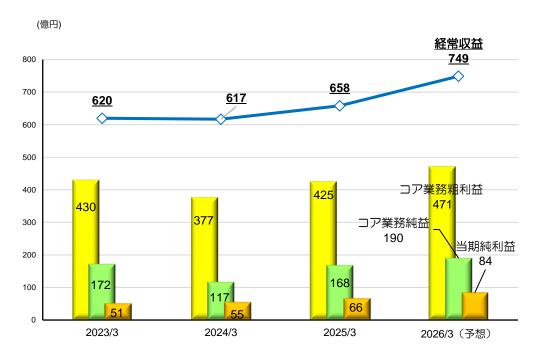


2026年3月期 業績予想



- (1)連結・単体ともに増収増益の予想。(連結は4期連続、単体は2期連続増収増益の見通し)
- (2)経常収益は、貸出金利息等の資金運用収益の増加により増収となる見込み。
- (3)経常利益および最終利益については、コア業務純益の増加等により増益となる見込み。

【単体】			(単位:億円)
	2026年3月期予想	2025年3月期実績	増 減
経常収益	749	658	91
コア業務粗利益	471	425	46
資金利益	454	426	28
役務取引等利益	73	76	▲ 3
その他業務利益(除く5勘定尻)	▲ 56	▲ 77	21
経費(除く臨時費用処理分)	281	257	24
コア業務純益	190	168	22
業務純益	99	44	55
国債等債券損益(5勘定尻)	▲ 90	▲ 118	28
株式等損益(3勘定尻)	34	53	▲ 19
与信費用	15	6	9
うち一般貸倒引当金繰入額	1	5	▲ 4
うち不良債権処理額	14	1	13
経常利益	124	96	28
当期純利益	84	66	18



_【連結】			(単位:億円)
	2026年3月期予想	2025年3月期実績	増 減
経常収益	872	779	93
経常利益	137	111	26
親会社株主に帰属する 当期純利益	92	75	17

[※]業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。